

AGF

NEWS LETTER

味の素ゼネラルフーズ株式会社

広報部

〒163-1440 東京都新宿区西新宿3-20-2

東京オペラシティ

TEL.03-5302-7550 FAX.03-5302-7557

Homepage <http://www.agf.co.jp>ハロースムージー キッチンラボ オープン記念
20～30代女性の“朝時間”実態調査！忙しいママにとっての“朝の30分”の価値は、
20～30代女性平均額の約2倍となる 平均4,087円と判明！“ちょっといい朝”をつくるコミュニティサイト ハロースムージー キッチンラボ
お客様とのスムージー開発プロジェクト発足！

～フードコーディネーターSHIORIさんもスムージー開発に参加～

AGF(味の素ゼネラルフーズ株式会社 代表取締役社長:横山 敬一)は、2015年2月25日(水)より全国で発売している、スティックタイプの粉末スムージー「〈ブレンディ〉スティック ハロースムージー」のコミュニティサイト「ハロースムージー キッチンラボ(URL: <http://hs-kitchen.agf.jp/>)」を、2015年6月1日(月)よりスタートし、同コミュニティサイトを活用して、朝を充実させる、新しいハロースムージーをお客様と共に創り出すプロジェクトを実施いたします。

■ハロースムージー キッチンラボとは

〈ブレンディ〉スティック ハロースムージーは、人気のスムージーが手軽にお楽しみ頂ける、スティックタイプの粉末スムージーです。まるごと粉砕した野菜と、果実のパウダーに食物繊維を組み合わせ、スムージーの食感を再現し、水に混ぜるだけなので、ミキサー要らず・洗い物の手間がなく、ご家庭で手軽にスムージーをお楽しみいただけるのが特長です。今回発足するコミュニティサイト「ハロースムージー キッチンラボ」は、日々忙しい朝を送る20代～30代の女性達にむけて、“ちょっといい朝”をつくることをコンセプトにお客様と相互に交流する、アンケートや投票コンテンツなど様々なコンテンツを展開予定です。

■人気フードコーディネーターSHIORIさんがナビゲート～朝を充実させるスムージープロジェクト発足

同コミュニティサイト内のメインコンテンツとして、約半年間をかけてお客様とともに朝を充実させる、新しいハロースムージーを創り出すプロジェクトを発足しました。アドバイザーとして参加いただくのは、20代～30代の女性達に絶大な人気を誇るフードコーディネーターのSHIORIさん。「料理を通じて、365日を彩る楽しさを知ってほしい」と思いを持つSHIORIさんは、「朝を充実させることで1日を楽しむ」というサイトのコンセプトに共感され、今回の参加が決定しました。コミュニティサイトを通じて、理想の朝の過ごし方や新しいスムージーの味などを募集するとともに、原材料の栽培の様子を視察する産地ツアー、素材の絞込み会議などを通じて、理想の朝のための新フレーバーを開発し、2016年2月に実際に発売予定です。



20～30代女性の“朝時間”実態調査！

本プロジェクトの発足に際して、20代～30代の女性達の“朝時間”に関する実態調査を2015年5月にインターネットを通じて実施いたしました。次ページ以降、調査結果のサマリーとなりますので、是非本プロジェクトのご紹介の際にご活用いただけますと幸いです。 **※ご利用に際してはAGF調べと記載ください。**

調査対象:20代～30代の女性300名 調査方法:インターネット調査 調査時期:2015年5月

■サイト概要

- ・サイト名:ハロースムージー キッチンラボ
- ・URL: <http://hs-kitchen.agf.jp/>
- ・サイト開設日:2015年6月1日
- ・主なコンテンツ
 - みんなで作る新しいハロースムージー開発プロジェクト
 - コミュニケーションコンテンツ
 - ・朝活BBS
 - ・投票アンケート
 - ・朝を充実させるためのコラム



■開発プロジェクト概要

- ・参加登録期間:2015年6月1日～
- ・主な内容
 - みんなのスムージーレシピ募集
 - 座談会
 - 野菜を知る熊本農園ツアー
 - 試飲イベント&人気投票
- ・商品発売予定:2016年2月

■アドバイザー SHIORIさん プロフィール 料理家/フードコーディネーター

短大卒業後、料理家のアシスタントを経て独立。2007年8月「作ってあげたい彼ごはん」を出版。著書累計400万部を超える。「若い女の子にもっと料理を楽しんでもらいたい」をモットーに女性ファッション誌をはじめ、テレビ、イベント、商品開発など幅広く活動し同世代女性に高い支持を得る。近年はヨーロッパやアジアなど短期での海外料理留学にも力を注いでいる。料理の楽しさを直接伝えるべく、2014年春代官山に待望の料理スタジオL' atelier de SHIORIをオープン。 <http://www.atelier-shiori.com/>

■SHIORIさんとともにスムージー素材の野菜を知る、熊本農園ツアー参加者を募集

プロジェクト発足にあたって、アドバイザーのSHIORIさんとともにスムージーの原材料となる果物、野菜について知る、熊本農園ツアーを実施する予定です。サイトを通じて参加者を募集し、参加者の方にはSHIORIさんとともに熊本県にあるこだわりの農園を訪問して頂き、農園のこだわりや収穫体験、収穫したての野菜を使ったスムージー作り体験を予定しています。

【参加・採用条件】

- ・募集人数:5組10名様
- ・応募資格:20代以上の女性でAGF会員サイトの登録をいただいた方
- ・同伴者の条件:中学生以上

【実施時期】6月29～30日で1泊2日

■ご参考:商品に関して

1. 商品概要 ①<ブレンディ>スティック ハロースムージー グリーン15g×5本
②<ブレンディ>スティック ハロースムージー オレンジ15g×5本
2. 商品特長 ①「<ブレンディ>スティック ハロースムージー グリーン」は、ケールやブロッコリーなど緑色の野菜をベースに、パイナップル、リンゴなどの果物を合わせて飲みやすい味わいに仕上げました。
②「<ブレンディ>スティック ハロースムージー オレンジ」は人参など橙の野菜をベースに、オレンジ、マンゴーなどの果物を合わせて飲みやすい味わいに仕上げました。
3. 価格:オープン価格
4. 発売日:2015年2月25日(水)
5. 地域:全国
6. 商品に関する一般のお客様からのお問い合わせ先:お客様相談室 TEL 0120-17-8651



PART1～朝の時間が足りない！～

忙しいママたちの“朝の30分”の価値は、
20～30代女性平均額の約2倍となる 平均4,087円と判明!

- ▶ “仕事をしているママ”の約9割は、「朝の時間が不足している」と感じていることが判明。
- ▶ 忙しい朝にママたちが「最も時間を短縮したい」ことTOP3は、「食事の支度」「食事をとるのにかける時間」「家族とのコミュニケーション」であることが判明。
- ▶ 忙しいママたちは、「朝の30分が増えるなら、平均4,087円支払ってもよい」と考えていることが判明。
- ▶ もし十分に朝の時間があつたら、ママが充実させたいのは約半数が支持した「家族とのコミュニケーション(52.9%)」の時間。また、20～30代女性の平均値よりもママが重視した項目として「食事の支度(19.2%)」があることにも注目。

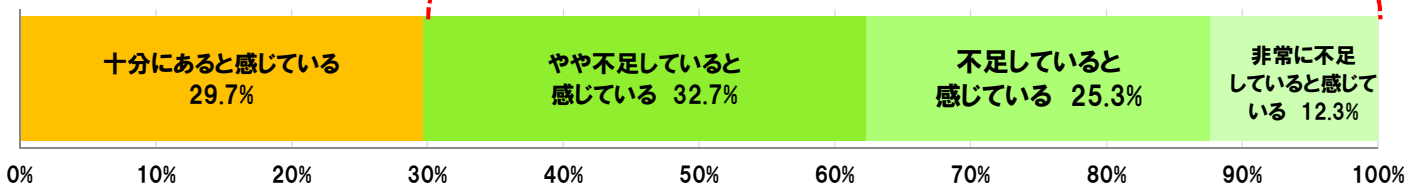
平日の朝の時間について、十分な時間を取れているか聞いたところ、「朝の時間が不足している」と感じている20～30代女性は全体の7割以上になることが判明。特に“仕事をしているママ”の約9割は、「朝の時間が不足している」と感じていることが判明しました。

「朝の時間が不足している」理由について聞くと、子供がいるママたちは「子供や家族の身支度に時間がかかってしまう(69.6%)」「その他の家事に時間がかかってしまう(38.0%)」「食事の支度に時間がかかってしまう(20.3%)」の3項目で、20～30代女性全体の回答よりも高い数値をマーク。一方、「自分の身支度に時間がかかってしまう(16.5%)」「自分のメイクに時間がかかってしまう(12.7%)」などは20～30代女性全体の回答よりも低い数値であるため、自分のことが後回しになっている現状があるようです。

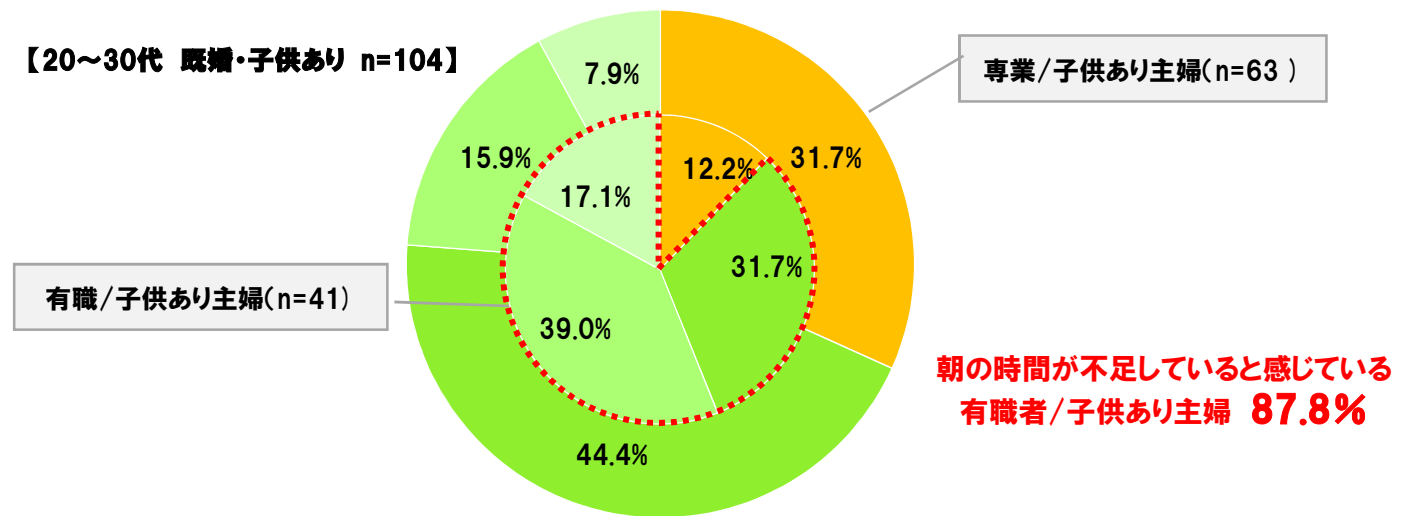
Q. あなたは、毎日の朝の時間が十分にあると感じていますか。*平日の朝(休みではない日)として回答【SA】

朝の時間が不足していると感じている **70.3%**

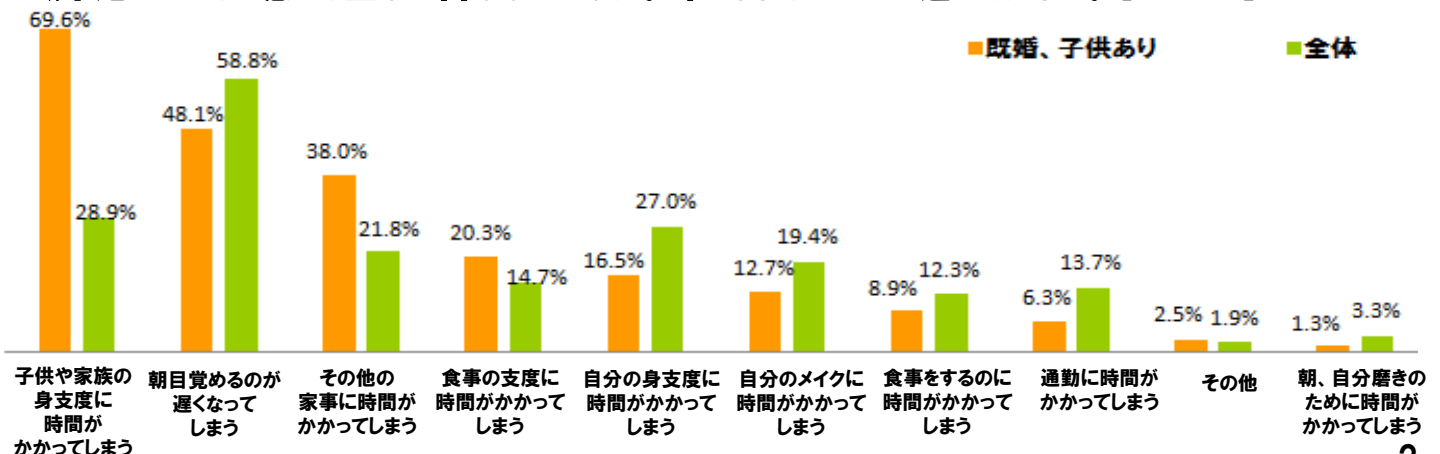
【20～30代女性 全員 n=300】



【20～30代 既婚・子供あり n=104】



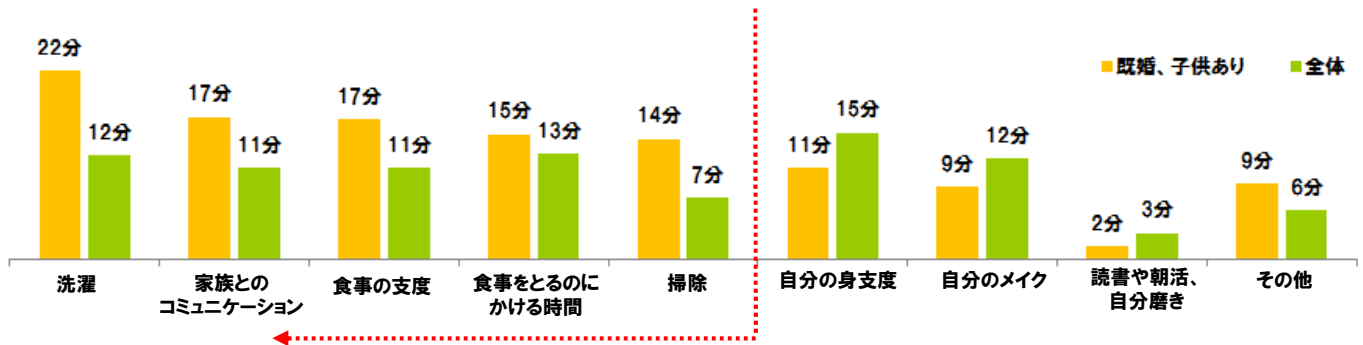
Q.不足していると感じる主な理由はなんですか。当てはまるものをお選びください。【n=240, MA】



「朝やるべきこと」についてそれぞれかけている時間を聞いたところ、「洗濯」「家族とのコミュニケーション」「食事の支度」「食事をとるのにかける時間」「掃除」の5点において、20～30代女性全体の回答よりも既婚・子供ありの“ママ”が毎日時間をかけて行っていることが判明しました。一方、「自分の身支度」「自分のメイク」「読書や朝活、自分磨き」は20～30代女性全体の回答よりも時間をかけていないことが明らかになり、このことから「自分のことが後回し」になっている忙しいママの実態が判明しました。

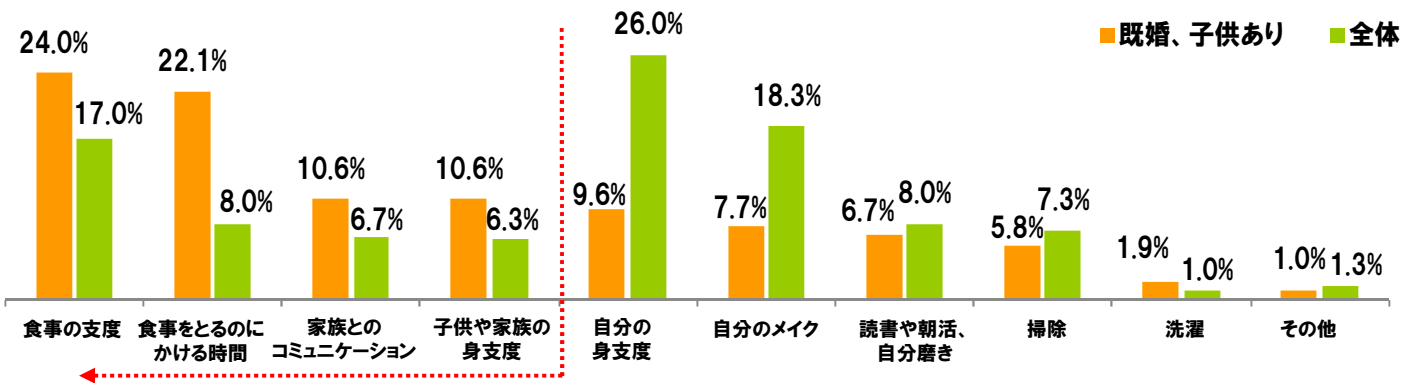
一方、「本当は一番時間を短縮したい“朝やるべきこと”」について聞いたところ、約1/4の“ママ”が最も時間を短縮したいと答えた「食事の支度」となりました。また、次には「食事をとるのにかける時間」が続き、忙しいママが朝食を手早く・スピーディーにこなしたいと思っていることがわかります。

Q.「朝やるべきこと」について、それぞれ何分かけていますか。(n=300、FA)



20～30代女性全体の回答よりも、“ママ”が時間をかけていると回答した項目

Q.本当は一番時間を短縮したい“朝のやるべきこと”は以下のうちどれですか？(n=300、SA)



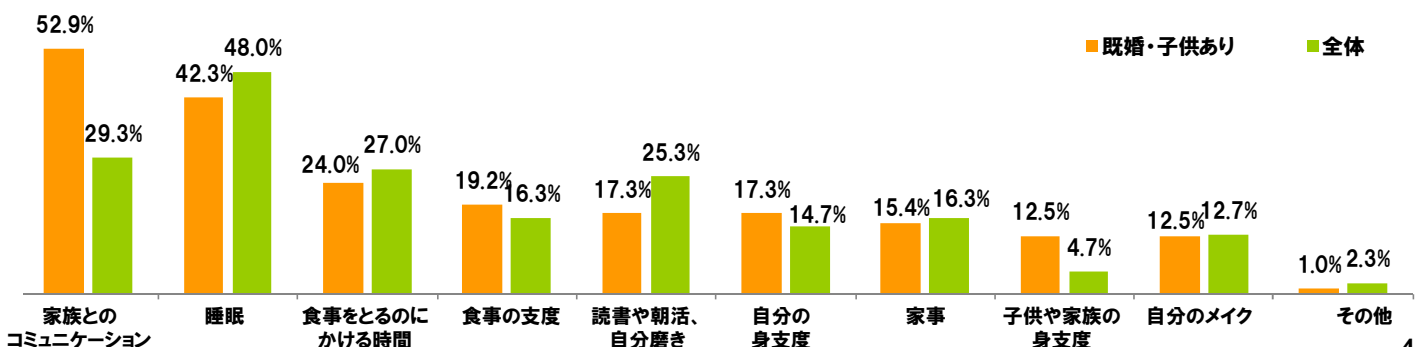
20～30代女性全体の回答よりも、“ママ”が短縮したいと回答した項目

Q.朝の時間があと30分増えるなら、その増えた30分に対して、いくら値段をつけますか。(n=300、FA)

ママ(既婚、子供あり女性)平均	¥4,087
20～30代女性 全体平均	¥2,148

忙しいママたちの“朝の30分”の価値は、20～30代女性平均額の約2倍となる平均4,087円と判明!

Q.もし十分に朝の時間があつたら、何の時間を増やしたいですか。3つまでお選びください。(n=300、MA)



PART2～朝ごはん、ちゃんと食べてる！？～

9割以上の女性が、朝食で野菜や果物を十分に取り入れられていないことが判明！朝食で、簡単時短なスムージーをとりいれたい！

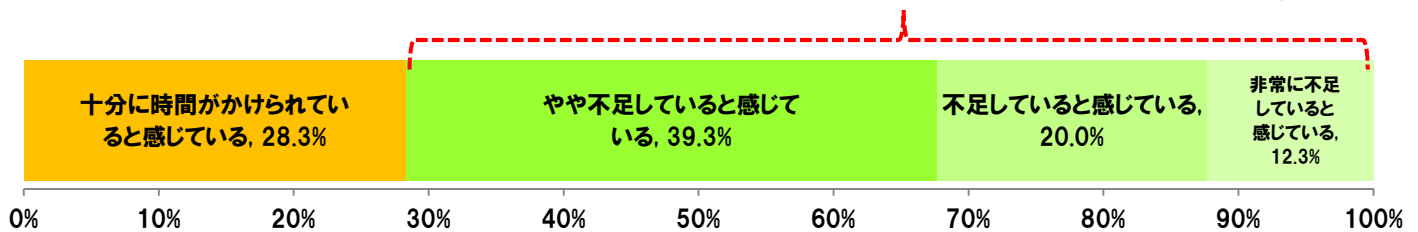
- 朝食の時間が不足していると感じている20～30代女性は全体の7割以上！
- 朝食を食べる・作る際には「時間をかけたくない」思いが強い一方、朝食で野菜や果物をきちんと取り入れられていないことを気にしている女性が9割に上ることが判明。
- 一方、今後、スムージーによって野菜や果物を上手に取り入れたい人は過半数を超えることが判明！

日々の朝食について聞いたところ、「朝食の時間が不足している」と感じている20～30代女性は全体の7割以上にのぼることが判明しました。

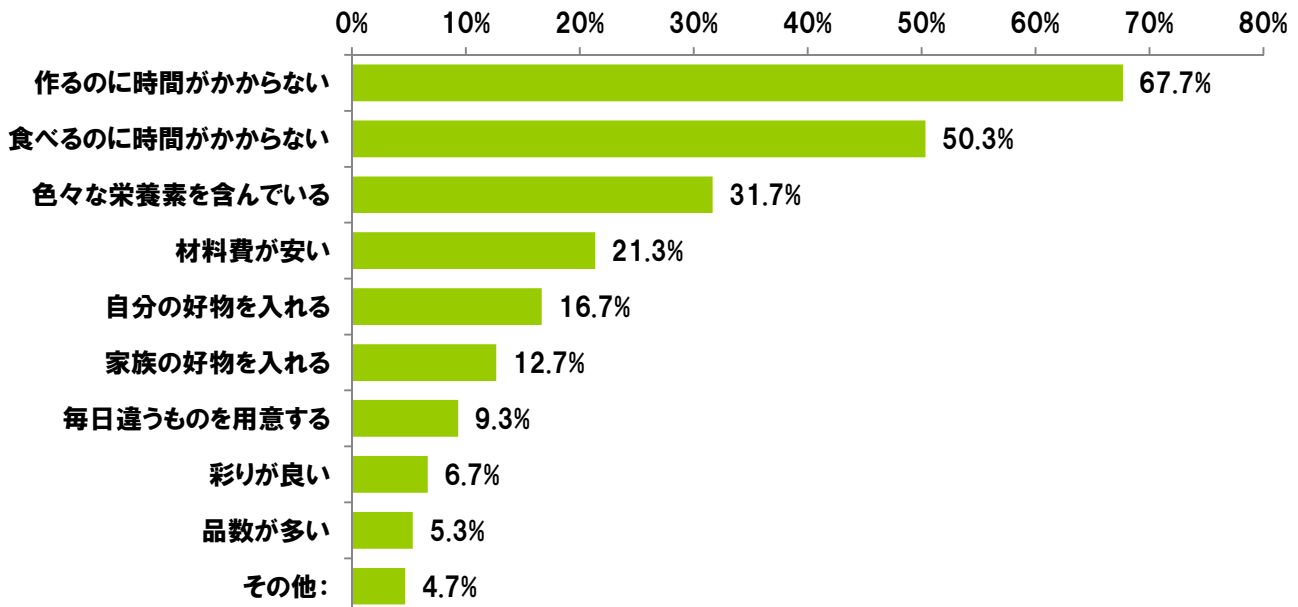
一方で、朝食を作る・食べる際に大切にしていることを聞いたところ、「作るのに時間がかからない(67.7%)」「食べるのに時間がかからない(50.3%)」を望む人が過半数を超えていることが明らかに。また、朝食での野菜や果物の接種についても、十分に取り入れられていないと感じている人が9割以上に上ることが判明しました。

Q.朝の食事には十分時間をかけられていますか。(n=300、SA)

朝食の時間が不足していると感じている **71.7%**

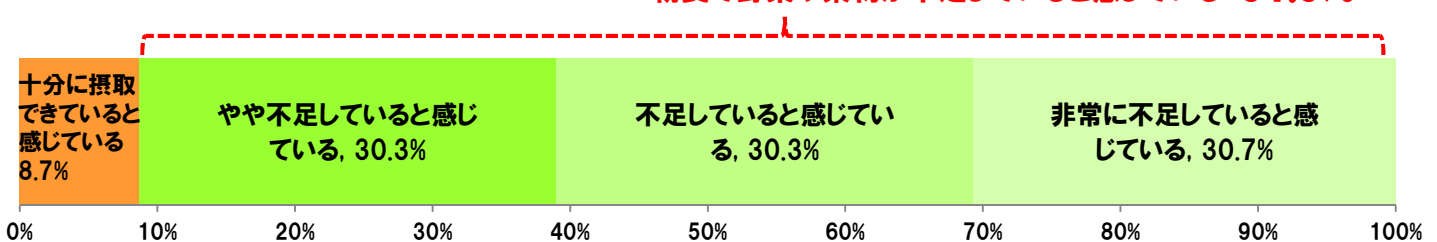


Q.あなたが朝食を作る・食べる際に、大事にしていることをお答えください。(n=300、SA)



Q.朝食で野菜や果物を十分取り入れられていますか?(n=300、SA)

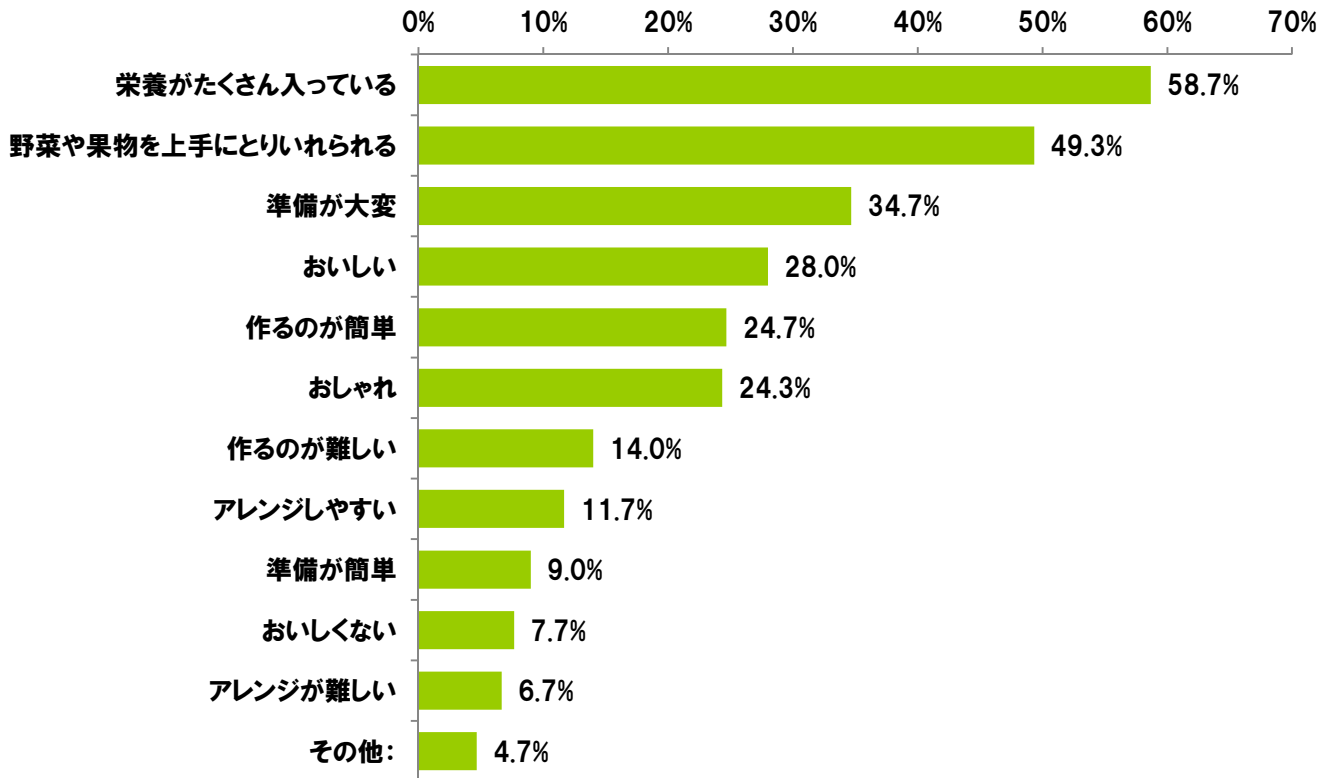
朝食で野菜や果物が不足していると感じている **91.3%**



20～30代女性の朝食での野菜・果物の摂取不足におすすめなのが、「栄養がたくさん入っている」「野菜や果物を上手に取り入れられる」というイメージを約半数の人が持っている朝食メニューの「スムージー」。

今後の導入意向を聞いたところ、過半数を超える56.7%が「取り入れたい」と思っていることが明らかになりました。

Q. スムージーのイメージについて、あてはまるものを教えてください。(n=300、MA)



Q. 今後、朝食にスムージーを取り入れたいと思いますか。(n=300、SA)

取り入れたいと思う 56.7%

